

# 連絡会ニュース

子どもと教育・くらしを守る広島県立学校教職員連絡会

No.1274 2024/02/08 (Thu)

発行 広島高校連絡会事務局

Email [renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp](mailto:renraku-kuko@mx6.tiki.ne.jp)

HP <http://ww6.tiki.ne.jp/~renraku-kuko/>

携帯 090-1180-7644 (村井義幸)

090-9738-8264 (望月照巳)

## 平和ゼミの高校生は未来を見つめ考え行動する！ 街頭で「能登半島地震の支援に、募金をお願いします！」

### 進徳女子高校・安田女子高校・崇徳高校から14名

1月28日(日)午前10時より約1時間半、広島市の本通りで街頭募金を行いました。呼びかけたのは、広島高校生平和ゼミナール。進徳女子高校・安田女子高校・崇徳高校から14名の生徒が参加しました。

今回この募金の呼びかけの中心になった進徳女子高校の2年生は、「避難所ではナプキンやおむつなどが不足しているので、そこに焦点を当てて支援を」と実行委員会で提案し実現しました。



### まず学習、自分で考え、行動で確かめる



高校生平和ゼミナールの生徒たちは、どんな問題でもまず学習し、そして高校生として何ができるかを考え行動しています。今回も募金を行う前の1月24日、崇徳高校で学習会を開きました。講師は、元比治山女子高校の越智秀二先生。地学が専門なので能登半島で起きた地震のメカニズムなどをわかりやすく説明していただき、その後「液状化現象」の簡単な実験をしました。最後に広島で大きな地震が起きたらどうなるかということについても話していただき、生徒たちは「人ごとじゃない」と捉えるようになりました。

### 初めて参加した高校生も・・・

はじめて募金活動に参加する生徒もいて、最初は声も小さくなかなか集まらなかったのですが、そこは若い高校生。だんだん大きな声もでるようになり、呼びかけ方も工夫したりして訴えました。お母さんといっしょに募金してくれた小学生。たこ焼きを食べに行く途中に立ち止まって募金してくれた10人の中



学生。「せっかく通りかかったので気持ちだけさせていただきます」と言って募金して下さいたおばあちゃん。次々といろいろな人がそれぞれの思いで募金され、93,301円集まりました。みんなの関心の高さに高校生たちもびっくりしました。



当初はこのお金で生理用品などを送る予定でしたが、調べていく中で特に石川県の鵬学園高等学校が大変な被害を受けているということがわかり、今回は

全額この学校に送金しました。

➡鵬学園高等学校の訴えは、裏面を参照下さい。

(望月 照巳)

▼パーティ券の裏金疑惑を、自民党が調査結果を発表しました  
▼それは、泥棒の盗品調査を、泥棒の元締めが行っているような構造であり、茶番でしかありません▼ましてや、派閥解消にすり替えてごまかすような問題ではなく、政治が金で動かされてきたことの腐敗構造を断ち切るかどうかという問題です▼そのためには、裏金が何にいくら使われたのかを徹底的に明らかにすることが不可欠です▼岸田首相は「企業にも政治活動の自由がある」等と企業団体献金の全面禁止に背を向けています。主権者国民の政治参加としての個人献金と合わせて企業・団体の桁違いの献金が容認されれば、その金の力で政治が歪められます▼圧倒的に国民が反対してきた消費税の度重なる税率引き上げは、その典型です▼政治を主権者の手に取り戻す瞬間(とき)です。

## 復旧に莫大な資金が必要です！ご支援をお願いします！（ご寄付のお願い）

令和6年1月1日の「令和6年能登半島地震」により本校はかつてない大きな打撃を受けました。具体的には校舎の一部、体育館やテニスコート、グラウンド、調理施設や設備、周辺の液状化現象による陥没等、多数の被害を確認しております。掲載している写真はほんの一部の画像であり、見た目以上に修繕を要する箇所が多数存在します。現在、概算で20数億円の修繕費用がかかるといわれております。今後、この地域で教育活動を継続していくために、復旧に向けた取り組みを全力で取り組んでいるところでありますが、すべての復旧は本校の力だけでは成り立たないという状況です。また、本校の生徒の学びにおいても切れ目ない支援を最大限にしていける必要があると考えており、そのための環境整備をすすめていかなければなりません。

そこで、この度「令和6年能登半島地震復旧・復興支援」を目的とした義援金を募ることといたしました。義援金の運用にあたりましては、本校の自己資金に加え皆様からお寄せいただいた寄付金を併せて運用してまいります。皆様のお力なくしては復旧・復興は成しえませんが、何卒、当基金の趣旨をご理解いただくとともにご支援とご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

令和6年1月10日 学校法人七尾鵬学園 理事長 上坂経英



### 寄附金の目的・使途

令和6年能登半島地震の影響による本校の復旧と復興に使用いたします。

※従来の費用（人件費、経費など）には使用いたしません。

※復旧・復興が完了した時点で義援金の残金が発生した場合、  
残金を本校以外の災害復興の義援金先へ寄付させていただきます。

#### 《お振込口座》

北國銀行 七尾支店

普通預金 60726

口座名義 学校法人七尾鵬学園 鵬学園高等学校 義援金 理事長 上坂経英

（よみ）ほっこくぎんこう ななおしてん がっこうほうじん ななおおとりがくえん おおとりがくえんこう  
とうがっこう ぎえんきん りじちょう こうさかのりひで